



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年10月28日

上場取引所 東

上場会社名 日東化工株式会社

コード番号 5104 URL <http://www.nitto-kk.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 荒川 良平

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 永井 敦

TEL 0467-74-3111

四半期報告書提出予定日 平成28年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	4,068	△10.3	171	103.9	165	118.2	143	188.3
28年3月期第2四半期	4,537	△12.1	84	—	75	—	49	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	3.74	—
28年3月期第2四半期	1.30	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
29年3月期第2四半期	6,140	—	2,177	—	35.5	56.73
28年3月期	6,754	—	2,034	—	30.1	53.01

(参考)自己資本 29年3月期第2四半期 2,177百万円 28年3月期 2,034百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,900	△14.3	250	53.4	235	56.5	240	—	6.25

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	38,400,000 株	28年3月期	38,400,000 株
29年3月期2Q	21,084 株	28年3月期	20,192 株
29年3月期2Q	38,379,386 株	28年3月期2Q	38,381,334 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2「(3)業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第2四半期累計期間	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
経営概況報告 平成29年3月期第2四半期決算	9
当期の業績予想	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、企業業績や雇用・所得環境の改善などにより景気は緩やかな回復基調を維持しているものの、中国をはじめとする新興国の景気減速、英国のEU離脱問題による欧州経済の低迷など世界経済の下振れ懸念もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下、原材料価格の下落に伴う販売価格の低下に加え、不採算製品の販売の絞り込みを実施したことにより前年同期比減収となりました。一方、利益面におきましては、固定費の削減や原価低減を推進したことにより前年同期比増益となりました。

その結果、当期の業績は売上高4,068百万円(前年同期比10.3%減)、営業利益171百万円(前年同期比103.9%増)経常利益165百万円(前年同期比118.2%増)、四半期純利益143百万円(前年同期比188.3%増)となりました。

(セグメント別の状況)

(ゴム事業)

ゴム事業全体の売上高は前年同期を394百万円下回る2,796百万円(前年同期比12.4%減)となりました。

<ゴムコンパウンド>

自動車関連の国内需要の低迷に加え、原材料価格の下落に伴う販売価格の低下もあり、前年同期を下回る売上高となりました。

<シート・マット>

ゴムマットにおいては、概ね前年同期並みの売上高となりましたが、ゴムシートにおいて、市場の需要が低迷している影響等により前年同期を下回る売上高となり、シートマット全体としては前年同期を下回る売上高となりました。

<成形品>

原材料価格の下落に伴う販売価格の低下に加え、不採算製品の販売の絞り込みを実施したことにより前年同期を下回る売上高となりました。

(樹脂事業)

樹脂事業全体の売上高は、前年同期を74百万円下回る1,254百万円(前年同期比5.6%減)となりました。

<高機能樹脂コンパウンド>

不採算製品の販売の絞り込みを実施したことにより前年同期を下回る売上高となりました。

<樹脂洗浄剤等>

樹脂洗浄剤の受注は堅調に推移し前年同期を上回る売上高となりました。制電性樹脂ECXにおいては、計画通りに推移しているものの、前年同期はスポット受注があった為、前年同期を下回る売上高となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は6,140百万円となり、前期末に比べ614百万円減少しました。流動資産は、主に現預金、営業債権及び棚卸資産が減少したことにより、前期末に比べ517百万円減少しました。また、固定資産につきましては、設備投資額の減少により、前期末に比べ97百万円減少しました。

負債は3,962百万円と、前期末に比べ757百万円減少しました。流動負債は主に営業買入債務や短期借入金が増加したことにより、前期末に比べ653百万円減少しました。固定負債は、主に長期借入金を返済したことにより、前期末に比べ103百万円減少しました。

純資産は2,177百万円と、前期末に比べ142百万円増加しました。これは主に当第2四半期累計期間における四半期純利益によるものであります。

当第2四半期末における現金及び現金同等物の残高は173百万円となり、前年同期末に比べて49百万円の減少となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、227百万円の収入(前年同期に対し36百万円の収入減)となりました。主な要因は、税引前四半期純利益165百万円の計上、減価償却費108百万円、売上債権の減少118百万円及びたな卸資産の減少221百万円等による増加と、仕入債務の減少281百万円等による減少によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは85百万円の支出(前年同期に対し25百万円の支出減)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出87百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、315百万円の支出(前年同期に対し174百万円の支出増)となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出141百万円及び短期借入金の純減少額174百万円によるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成28年7月28日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更しております。詳細につきましては、本日公表しました「平成29年3月期第2四半期累計期間業績予想値と決算値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	347	173
受取手形及び売掛金	2,364	2,246
商品及び製品	395	207
仕掛品	126	118
原材料及び貯蔵品	213	188
その他	83	79
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	3,530	3,012
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	603	577
機械及び装置(純額)	774	717
土地	1,575	1,575
建設仮勘定	9	2
その他(純額)	88	89
有形固定資産合計	3,051	2,962
無形固定資産		
その他	62	55
無形固定資産合計	62	55
投資その他の資産		
投資有価証券	26	26
関係会社株式	16	16
関係会社出資金	64	64
その他	8	8
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	110	109
固定資産合計	3,224	3,127
資産合計	6,754	6,140
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,403	1,121
短期借入金	1,504	1,330
未払法人税等	31	30
賞与引当金	58	57
その他	672	477
流動負債合計	3,670	3,016
固定負債		
長期借入金	699	592
退職給付引当金	330	344
役員退職慰労引当金	18	8
繰延税金負債	0	0
固定負債合計	1,049	945
負債合計	4,720	3,962

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,920	1,920
資本剰余金	0	0
利益剰余金	114	258
自己株式	△2	△2
株主資本合計	2,032	2,175
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2	1
評価・換算差額等合計	2	1
純資産合計	2,034	2,177
負債純資産合計	6,754	6,140

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	4,537	4,068
売上原価	4,089	3,573
売上総利益	447	494
販売費及び一般管理費	363	323
営業利益	84	171
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	1	2
事業譲渡益	—	1
未払配当金除斥益	0	0
その他	0	0
営業外収益合計	3	4
営業外費用		
支払利息	10	9
その他	1	1
営業外費用合計	11	10
経常利益	75	165
特別損失		
固定資産除却損	14	0
ゴルフ会員権退会損	2	—
特別損失合計	17	0
税引前四半期純利益	58	165
法人税、住民税及び事業税	8	21
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	8	21
四半期純利益	49	143



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	58	165
ゴルフ会員権退会損	2	—
減価償却費	120	108
固定資産除却損	14	0
事業譲渡益	—	△1
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3	13
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	△9
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	35	△1
受取利息及び受取配当金	△1	△2
支払利息	10	9
売上債権の増減額 (△は増加)	320	118
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△2	221
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	21	3
仕入債務の増減額 (△は減少)	△237	△281
未払費用の増減額 (△は減少)	△28	△34
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△40	△51
小計	277	258
利息及び配当金の受取額	1	2
利息の支払額	△10	△9
法人税等の支払額	△4	△24
営業活動によるキャッシュ・フロー	264	227
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△120	△87
固定資産の売却による収入	0	0
貸付金の回収による収入	0	—
事業譲渡による収入	—	1
その他	8	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△111	△85
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△140	△141
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△174
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△140	△315
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	12	△173
現金及び現金同等物の期首残高	210	347
現金及び現金同等物の四半期末残高	223	173

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

# 経営概況報告

平成28年10月  
日東化工株式会社

## 平成29年3月期第2四半期決算

(単位:百万円:切捨表示)

	当第2四半期	前第2四半期	差 異	伸び率 %
売 上 高	4,068	4,537	△ 468	△ 10.3
営 業 利 益	171	84	87	103.9
経 常 利 益	165	75	89	118.2
特 別 損 失	0	△ 17	17	-
当 期 利 益	143	49	93	188.3

## (売上高比較)

(単位:百万円、切捨表示)

事 業 別		当第2四半期	前第2四半期	差 異	伸び率 %
ゴ ム 事 業	コンパウンド	1,413	1,638	△ 225	△ 13.7
	シート・マット	715	746	△ 30	△ 4.1
	成形品	667	806	△ 139	△ 17.3
	計	2,796	3,191	△ 394	△ 12.4
樹 脂 事 業	高機能樹脂コンパウンド*	964	1,014	△ 50	△ 5.0
	樹脂洗浄剤等	289	313	△ 23	△ 7.6
	計	1,254	1,328	△ 74	△ 5.6
その他		18	18	0	0.8
合 計		4,068	4,537	△ 468	△ 10.3

総資産 6,140 6,981

ROA 5.1% 2.1% 経常利益/総資産(期首・期末平均)

※28年度より、会社組織の変更に伴い、「その他」に含まれていた一部の事業をゴム事業「成形品」に移管しております。  
なお、前第2四半期の数値は、会社組織変更後の区分に基づき作成しております。

## 決算等概況説明資料(2/2)

## 当期の業績予想

日東化工株式会社

## (1) 損益

(単位:百万円、切捨表示)

	28年度	27年度	差異	伸び率%
売上高	7,900	9,217	△ 1,317	△ 14.3
営業利益	250	163	86	53.4
経常利益	235	150	84	56.5
特別損益	40	△ 246	286	-
当期利益	240	△ 120	360	-
総資産	6,100	6,754		
ROA	3.7%	2.1%		

## (2) 売上高

(単位:百万円、切捨表示)

事業別		28年度	27年度	差異	伸び率%
ゴム事業	コンパウンド	2,850	3,289	△ 439	△ 13.3
	シート・マット	1,480	1,631	△ 151	△ 9.3
	成形品	1,360	1,609	△ 249	△ 15.5
	計	5,690	6,531	△ 841	△ 12.9
樹脂事業	高機能樹脂コンパウンド	1,650	2,017	△ 367	△ 18.2
	樹脂洗浄剤等	530	632	△ 102	△ 16.1
	計	2,180	2,650	△ 470	△ 17.7
その他		30	36	△ 6	△ 16.7
合計		7,900	9,217	△ 1,317	△ 14.3

※28年度より、会社組織の変更に伴い、「その他」に含まれていた一部の事業をゴム事業「成形品」に移管しております。  
 なお、27年度の数値は、会社組織変更後の区分に基づき作成しております。